

市議会臨時会

平成25年第1回常陸大宮市議会臨時会が、1月17日に開会され、次の議案が審議され、可決されました。

○土地の取得について（公営墓地整備用地）

統計功労者表彰

1月23日、茨城県庁で平成24年度茨城県統計功労者表彰式が開催され、統計功労者表彰、各賞大臣等表彰が行われました。また、昨年統計功労により、叙勲や褒章を受章された、木村幹朗さん、小林宏美さん、坏将秀さんの紹介もありました。

●茨城県知事表彰

堀江 隆一さん（鷺子）

●茨城県統計協会総裁表彰

大曾根正子さん（鷹巣）

小森 貞男さん（山方）

相田 孝一さん（氷之沢）

小室 善之さん（下檜沢）

●総務大臣表彰

宇留野敏明さん（小野）

●経済産業省大臣

官房調査統計審議官感謝状

川崎 一郎さん（長倉）

下水道促進週間コンクール

平成24年度茨城県下水道促進週間コンクールの標語部門に応募した御前山小学校3年生西野海斗君の作品が、知事賞準特選となり、1月24日県庁で表彰式が行われました。

このコンクールは毎年9月10日の下水道の日と茨城県下水道促進週間に合わせて行われたもので、応募総数は4万8647点でした。

（西野君の作品）

下水道 ようれた水の

せんたくき



平成24年度山地災害防止

標語コンクール

社団法人日本治山治水協会主催の

平成24年度山地災害防止標語コンクールで、美和中学校2年の皆川美里さんが優秀賞（社団法人日本治山治水協会会長賞）を受賞されました。

（皆川さんの作品）

忘れない あの日の地震と

みんなの絆



▲皆川さん。右は国語担当の大藤先生

教育委員会点検・評価実施

市教育委員会では、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、平成21年度より教育行政点検評価委員会を設置し、教育委員会の事務の管理執行状況の点検・評価を行っています。

評価委員は、茨城大学教育学部的小泉教授、茨城県県南生涯学習セン

ターの新家次長、元市代表監査委員の浅川氏の3人に委嘱をしています。今年度は、内部評価を行った事務事業の中から13事業を選定して、10月と11月に「平成24年度事務事業評価書（平成23年度事業）」をもとに、教育行政点検評価委員会が開催されました。

評価結果は、見直し2事業、現行どおり11事業という結果となりました。見直しと評価されたのは、市立幼稚園で実施されている「通園バスの運行に関する事業」で、業者委託にしたことは評価できるが、コスト面（園児数一人当たりの事業費）を考えた場合、効率化に努力すべきであるとの意見が出されました。また、市伝統文化連絡協議会で実施されている「文化振興事業」で、伝統文化の継承は、担い手の育成との連動が不可欠であり、今後、若い人が参加できるようにとの意見が出されました。その他の意見等については、市ホームページをご覧ください。

市教育委員会では、今後も毎年評価委員会を開催し、教育委員会の活動の透明性を高め、市民の方に信頼される教育行政を推進していきます。

問い合わせ

教育委員会

教育総務課 教育総務グループ

☎52-1111 内線348

新年賀詞交歓会を開催

1月9日、西部総合公園体育館で賀詞交歓会が開催され、約330人が出席し新年を祝いました。

交歓会では、平成24年中に叙勲・褒章を受章された方への記念品贈呈、様々な目的のために寄付寄贈いただいた個人・団体への感謝状の贈呈が行われました。また、今回初めて市表彰条例に基づく自治功労における表彰も行われました。

会場後方には、市内で発見されたステゴロフォドンの化石及び人面付土器のレプリカ品が展示され、話題になっていました。



また、アトラクションとして緒川弥七太鼓の演奏があり、威勢のいい太鼓の音色が会場を盛り上げ、にぎやかな新年の幕明けとなりました。



常陸大宮市消防出初式開催

1月13日、消防出初式がおおみや消防広場で開催されました。

千人を超える市消防職員や消防団員等が一堂に会し、士気の高揚と団結の強化を図り、今年一年の防災に対する決意を新たにしました。

また、功績をたたえ、団員の皆さんや退団者、消防協力者の方々に表彰・感謝状が贈呈されました。

エコライフフォーラム開催

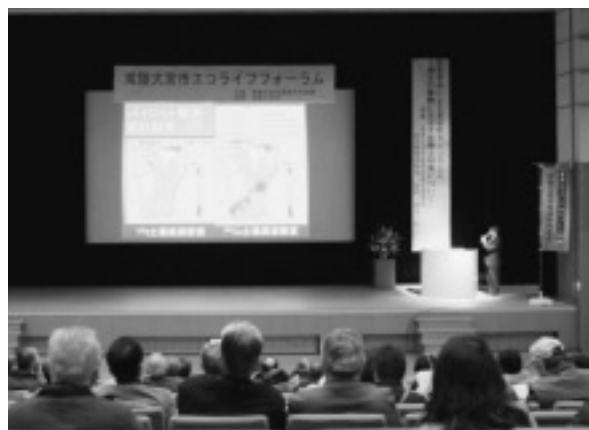
1月26日、市環境市民会議（平塚修会長）主催による常陸大宮市エコライフフォーラムが開催され、約250人の方が会場を訪れました。

会場となった緒川総合センターにはエコ展示コーナーが設けられ、緑のカーテンに取り組んだ事業所や個人宅の写真の展示、そして各団体による資源を活用した環境に優しい取り組み等が紹介されました。

また、筑波大学生命環境系土壌環境科学研究室の田村憲司氏を講師に迎え、「原発事故による放射性セシウムの土壌及び植物に及ぼす影響と



対策について」と題した講演会が行われ、来場した方は熱心に聞き入っていました。



第59回文化財防火デー

1月26日は文化財防火デーです。

昭和24年1月26日、奈良県の法隆寺金堂の貴重な壁画が焼損する火災が起きました。これを機に、翌年の昭和25年に文化財保護法が制定され、昭和30年より、火災があつた1月26日が文化財防火デーと定められました。そして、この日の前後に、毎年全国的に文化財防火運動が展開されています。

1月25日・28日、常陸大宮市においても、教育委員会と消防本部が合同で、市内合計33カ所の文化財所有・管理者を訪問し、消防設備の点検や防災指導を実施しました。

国民共有の貴重な財産である文化財を火災等から守るため、今後も市民の皆さんのご協力をよろしくお願い致します。



市文化センター大ホール再開

市文化センター大ホールの災害復旧工事が完了し、2月1日、再開記念として「山本譲二ショー」が開催され、多くの方が来場しました。開演前には市長あいさつや西塩子の回り舞台子ども歌舞伎の公演も行われました。

また、山本譲二さんから三次市長へ再開記念の花束が手渡される場面もあり、一層盛り上がりました。



▲子ども歌舞伎の皆さん

『ひたまるピンパッチ』発売

2月1日から、市マスコットキャラクターひたまるのグッズ「ひたまるピンパッチ」が発売されています。

販売店は2月7日現在、以下の店舗です。市では、販売店を随時募集しています。



■問い合わせ

商工観光課 ☎52-1111（内線274）

<大宮地域>

- ・有限会社山田文具店 大宮店
- ・辰ノ口親水公園 そば処しんすい庵
- ・株式会社 おぐらや

<山方地域>

- ・やまがたすこやかランド三太の湯
- ・パークアルカディアケビン村
(ケビン村管理棟・レストラン山ゆり)
- ・丸真食品株式会社舟納豆

<御前山地域>

- ・ごぜんやま温泉保養センター四季彩館
- ・泉屋商店